

## 戸倉保育園改築事業基本計画について

## 1. 計画策定の背景と目的

## (1) これまでの経緯

市では、昭和 40 年代中頃から 50 年代中頃にかけて公立保育園の整備が進められ、昭和 51 年に戸倉保育園が整備されました。

施設整備から 46 年が経過した現在、建物の耐震強度不足や老朽化、少子化に伴う園児数の減少による効率的な保育園運営等の問題が表面化しています。

このような状況の中で、平成 18 年度に千曲市保育園あり方検討委員会から「地域と連携した安全な保育環境や施設の整備を推進する」との提言を受け、平成 24 年度には千曲市立保育園第 1 次整備計画が策定されました。

その後令和 2 年度に策定された千曲市公共施設個別施設計画（保育所編）では、第 1 次整備計画を引き継ぐ形で、保育所ごとの長寿命化の方向性やスケジュールをまとめた計画となっており、戸倉保育園については、劣化度・老朽化度調査のなかで C 評価と、改築の必要性が報告されています。

今計画では戸倉保育園建設の指針となる基本的事項をまとめ、戸倉保育園基本計画として策定することとしました。

## 【保育園施設整備関連の計画等】

年度	計画等	内容
平成 18 年度	千曲市保育園のあり方検討委員会からの提言	地域と連携した安全な保育環境や施設の整備を推進する
平成 24 年度	千曲市立保育園第 1 次整備計画	
令和 2 年度	千曲市公共施設個別施設計画（保育所編）	劣化度・老朽化度調査は C 評価、早急に改築の必要性

## (2) 計画策定の目的

基本計画では、これまでの保育園あり方検討委員会からの提言および第 1 次整備計画等を踏まえて、新たに整備する保育園の目指すべき姿を明らかにし、保育園建設の基本となる方向性を定めるものです。

このため、本計画は今後検討される戸倉保育園の「基本設計」「実施設計」の段階において、より具体的、個別的な検討を行う際の基本となる事項を定めるものです。

## 【保育園建築の流れ】

